

（令和7年7月7日発表）

三機関合同の水難救助連携訓練実施

◆ アピールポイント	●駿河消防署、海上保安庁及びライフセーバーの三機関で連携し行う水難救助訓練です。 ●夏は海や河川のレジャーが盛んとなり、それに伴い水難事故が急増します。 ●水難事故は「時間との戦い」で救助活動は困難を極めます。 ●海水浴場に常駐するライフセーバーの「初動性」と、水上オートバイ、ボート、消防ヘリなどを用いた消防の「機動性」を活かし、水の事故から住民の命を守るための訓練を行います。
◆ 日時・期間	令和7年7月14日（月）午前10時30分から11時30分まで（小雨決行） 【予備日】 なし ※当日の気象状況（警報発令時）により訓練を中止する場合は、午前8時に決定します。下記まで問い合わせてください。また、訓練直前や訓練中に災害が発生した場合は、災害対応を優先する場合があります。
◆ 場 所	静岡市駿河区用宗三丁目地内 用宗海水浴場（目標：用宗漁港南西） ※ 車両でお越しの際は、用宗海水浴場東側駐車場をご利用ください。
◆ 内容など	【訓練想定】 高波により海水浴客数名が沖に流されたことを想定。 ① 初動における情報収集・情報共有活動 ② ライフセーバーによるスピード感溢れる救助活動 ③ 水上バイク、ボートを用いた救助活動 ④ 水難救助隊の潜水活動、消防ヘリによる救助活動など ⑤ 清水海上保安部による救助活動
◆ 参加者・人数	・駿河消防署、航空隊 35人 ・清水海上保安部 巡視艇「みほかぜ」 7人 ・静岡県ライフセービング協会・用宗ライフセービングクラブ、東海大学静岡キャンパスライフセービングクラブLOCO 計5人

別紙資料 無

【問合せ】

駿河消防署 警防係

（静岡市駿河区南八幡町10番30号）

担当者 田中・伊藤

電 話 054-280-0119

ぜひ、取材をよろしく願います